

平成 19 年度プロジェクト成果に対するユーザ評価の実施および結果報告

- ・ H19 年度開発分のサービスを中心に、ウェブサイト記入方式のユーザ評価を 7/22～8/5 に実施
- ・ 評価記入サイトには、5 つの項目(代表的な 17 のサービスを分類)について選択肢とコメント欄を用意
- ・ 同サイトには、サービスの紹介と内容の理解のために、テストクエリや画面サンプル等を用意
- ・ 同サイトへのアクセスは ID・パスワードによって制限
- ・ 94 名の方(プロジェクト外)に評価を依頼

**項目ごとに評価
17のサービスを
5項目に分類**

ライフサイエンス統合データベースセンターでは、文部科学省委託研究開発事業「統合データベースプロジェクト」において、平成19年度に行った事業の成果を「統合ホームページ」(http://lifesciencedb.jp/)にて公開しております。お忙しいところ大変恐縮ではありますが、19年度の事業成果について外部からのご評価をいただきたくご協力をお願い申し上げます。昨年頂いたご意見(※)は「こちら」に匿名で転記し、まとめ、ご意見ご提案への対応も記載しております。今年度も同様にご意見を匿名でまとめたサイトの公開をもちまして19年度の評価のご報告とさせていただきます。今後のサービスの改善に活かしてまいります。

※内閣府調査(代表研究者:大久保公業)の一環として実施

設問は5つの項目(代表的な17のサービスを分類)について選択肢とコメント欄が1つずつございます。それぞれの項目についてコメントをご記入の上、その進め方についてご意見をお聞かせ下さい。検索の行えるサービスについては、「TEST_SEARCH」をクリックするとテストクエリの入ったサービス画面に飛びますので検索(search)ボタンをクリックしてください。ツールなどのサービス画面では「TEST_SEARCH_SAMPLE」をクリックしますとサンプル画面等がご覧いただけます。

1. 生命科学研究の情報へ案内する

**サービスの紹介
テストクエリを挿入
した検索画面を起動**

**選択肢
5段階評価で投票**

**コメント欄
自由に記述でき、他
の評価者の記述も
閲覧可能**

サービス全般について、今後の進め方に関するご意見をお聞かせ下さい。

選択肢	投票
かなり役に立ちそうなので、どんどん進めてほしい	21 <input type="button" value="投票"/>
それなりに役に立ちそうなので、できる範囲で進めてほしい	4 <input type="button" value="投票"/>
責任をもって評価できない	1 <input type="button" value="投票"/>
あまり役に立たなさそうなので、進めなくてもよい	1 <input type="button" value="投票"/>
まったく役に立たなさそうなので、やめたほうがいい	0 <input type="button" value="投票"/>

サービス全般、あるいは個別のサービスについて以下のコメント欄にご意見をお聞かせ下さい。

コメント:

・ Google のような一般的な検索システムが充実する中で、ライフサイエンスの中ではそれに勝る、それよりも使いやすく便利なものにしていかねばなりません。ポータルとして常にHPにでも見えるような工夫(例えばGoogle検索や重要サイトへのリンクをはるとか、RSSを入れるとか、ライフサイエンス関連のBLOGのポータルを入れるとか)が必要ではないでしょうか。また日本語はGlobal Languageにはなり得ないのでEnglishは絶対必要だと思います。

現在Web Siteの開発は早くでそれに追いつかないと聞いています。例えばコンテンツメニューのパーソナライズ機能は必要でしょう。試していただきませんがIE対応ではなく他のブラウザに対応しつつAJAXなどの最新技術を入れていく事は大変だとは思いますが期待しておりますので宜しくお願い申し上げます。8月1日 -- 2008-08-01 10:13:48

http://lifesciencedb.jp/feedback/hyouka18/hyouka_H18.html

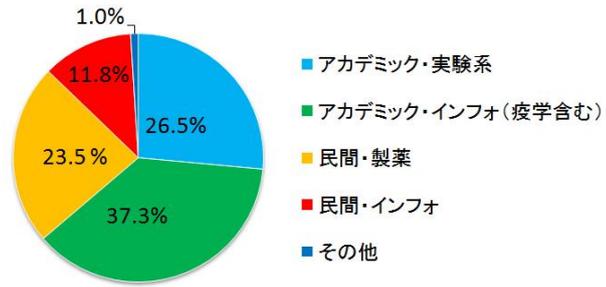
ユーザの評価のために開発した同サイトは、今後のユーザ評価にも継続して利用

ユーザ評価の結果

● 回収率および評価者の背景

回答者数： 92 名 (2 名辞退)

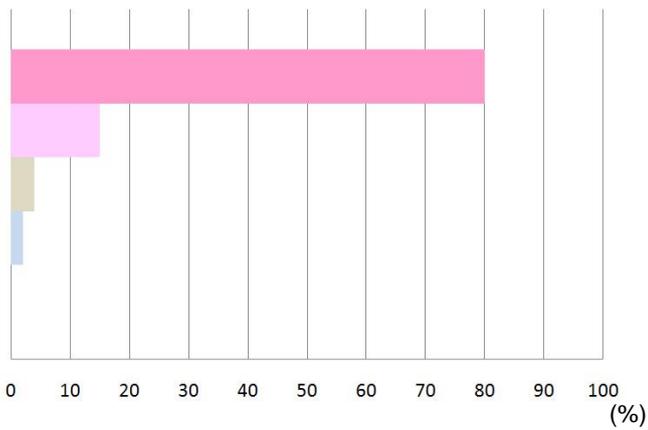
回収率： 62% (57/92)



評価者の背景

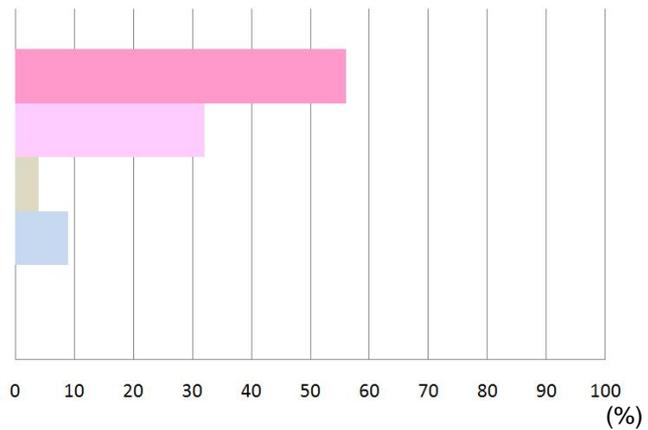
● 項目別の選択肢による 5 段階評価

項目 1: 生命科学研究の情報へ案内する s

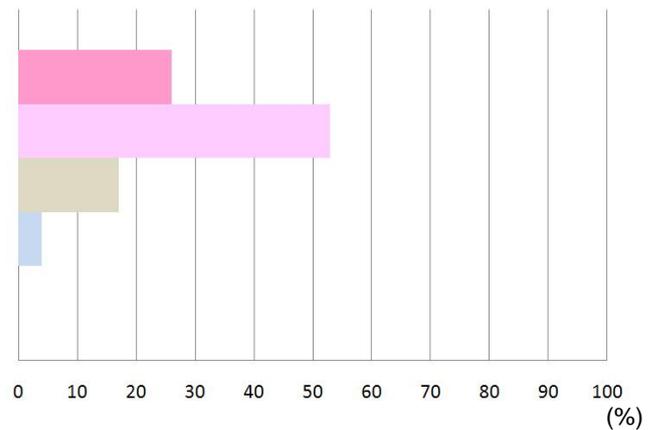


- かなり役に立ちそうなので、どんどん進めてほしい
- それなりに役に立ちそうなので、できる範囲で進めてほしい
- 責任をもって評価できない
- あまり役に立たなさそうなので、進めなくてもよい
- まったく役に立たなさそうなので、やめたほうがよい

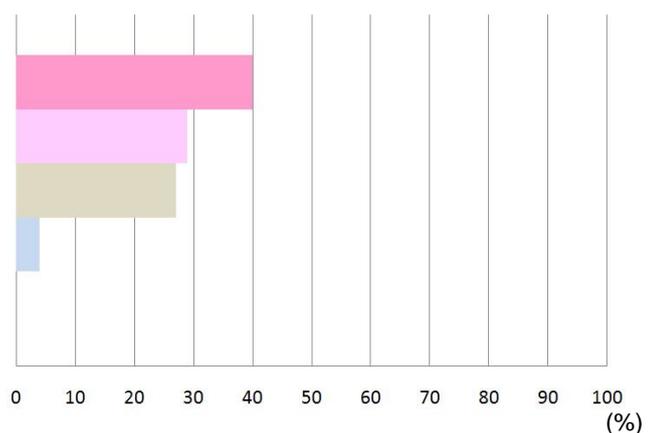
項目 2: 国内外の様々な情報の検索サービスを提供する



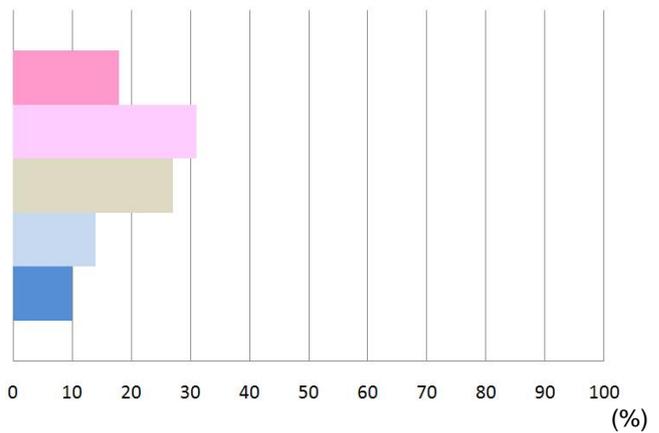
項目 3: 情報整理や抽出の道具を提供する



項目 4: DB 統合に必要な新しい基盤技術を創る



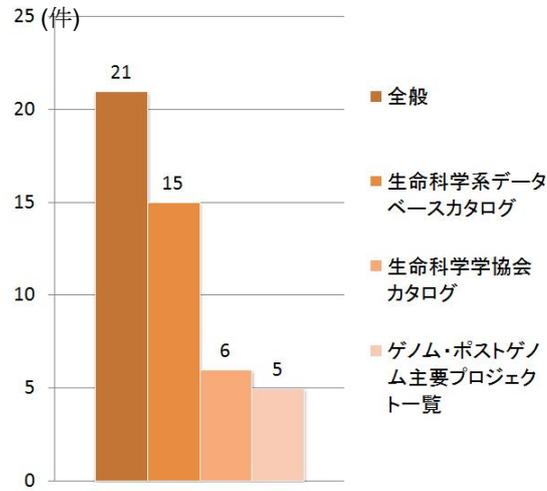
項目 5: DB の未来を担う人材を育成する



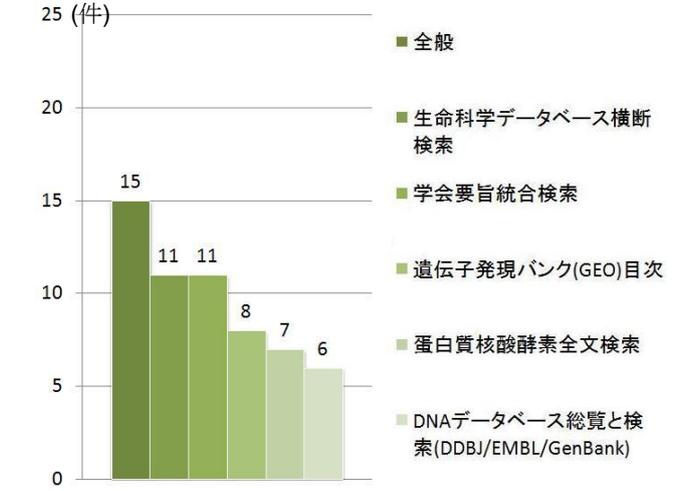
● 項目別の各サービスにおけるコメント欄記述件数

(*2 つ以上のサービスについて言及しているコメントは重複して数えた)

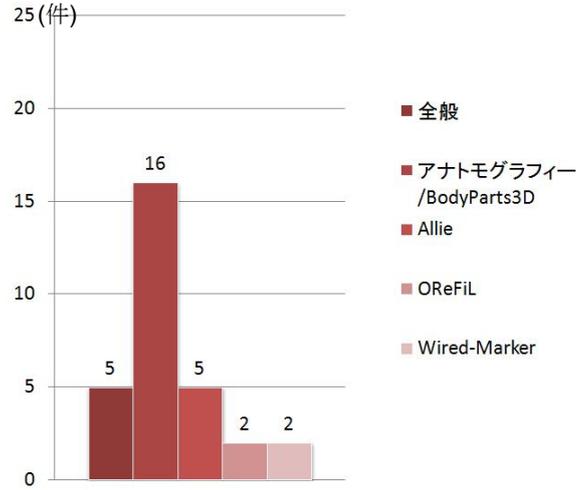
項目 1: 生命科学研究の情報へ案内する



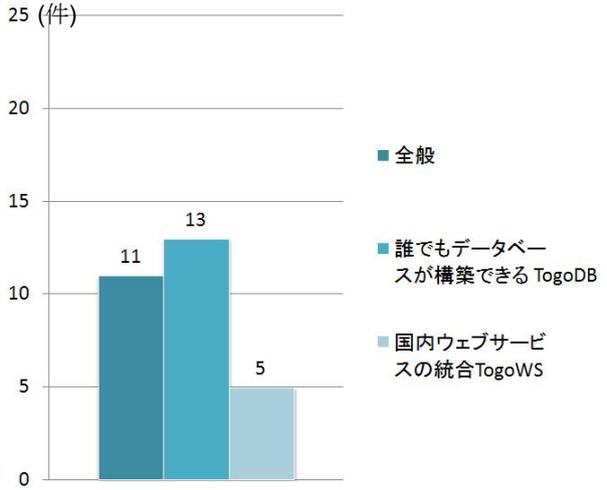
項目 2: 国内外の様々な情報の検索サービスを提供する



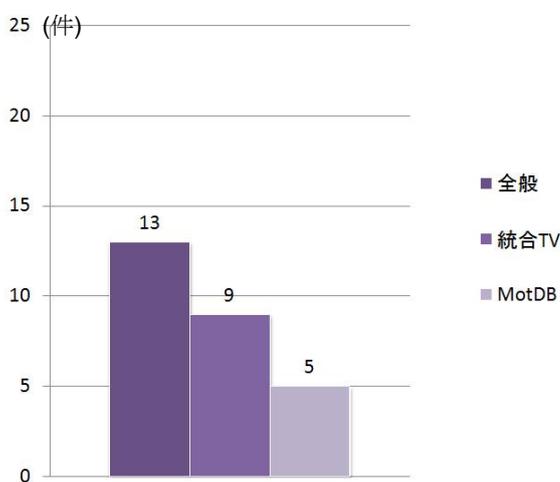
項目 3: 情報整理や抽出の道具を提供する



項目 4: DB 統合に必要な新しい基盤技術を創る



項目 5: DB の未来を担う人材を育成する



● 今後当プロジェクトで提供すべきサービスについてのコメント抜粋 (28 件)

(*原文は付随資料を参照)

- ・たとえばゲノム・ポストゲノム分野の PJ に関して関係が視覚的に分かるエントリー画面など
- ・ユーザの分類(研究者/テクニシャン/学生)と情報の深さの組み合わせが選べる
- ・統合 TV に Nature, Science のトピックスの解説講演を載せる
- ・一次 DB と、二次 DB の共存・共栄を図るための場の提供/生命科学 DB に特化した強力な検索エンジンの開発/検索エンジンに対応した基礎的共通ルールの作成/シルバー人材活用も視野に入れた人材育成。
- ・様々な情報を可視化することは、状況判断の助けになる
- ・人材育成の一環としてインターン制度
- ・キーワードの関連性の可視化
- ・検索画面は簡単で、奥が深くより詳細で網羅的な情報の取得を可視化 (Entrez の cross-database をよりグローバルに)
- ・複数の DB の統合化を進める、生物系研究者の DB 作成時の協力体制が必要
- ・Genecards をさらに使いやすくした日本人向けのデータベース
- ・資金面で閉鎖せざるを得ない DB の受け皿
- ・MBGD をうまく使えば目玉になる?
- ・各サービスのエントリー数表示/英語化により海外研究者の使うサイトに
- ・開発中医薬品の臨床情報 (薬理動態、薬理効果、安全性) の包括的な分析データベースの構築と疾患遺伝子型及び表現型との相関データベース体制の構築
- ・継続的な更新が可能となるような枠組み/実際の「統合」よりも統合に必要なツールや一次データの作成提供/DB を世界標準へ対応させるためのサポート
- ・我が国発のユニークな DB を「深く」統合したコンテンツ作り
- ・メニューから項目を選択する形式だけでなく、何かファジーに選べるような方法
- ・ライフサイエンスの教科書を目指す、という目標に沿う
- ・世界の科学者コミュニティにどれだけのインパクトを与えたかで評価されるべき、人材育成について大学院制度やインターン制度を利用する
- ・継続は力なり
- ・各種キーワード検索でのゆらぎ・辞書検索の実現
- ・今ある DB 等をきちんと整理し維持/改廃/評価され続けることが希望、その後過去の DB の再構築
- ・自分で探すと手間がかかるもの (とくに各省庁関係の PJ の最終的な成果情報) を継続/俯瞰情報や使い方など参考情報を付与
- ・この DB が維持・更新されていくのが懸念/今後も継続してユーザからの要望を集め、改良や機能追加を
- ・ブラウザ依存のインターフェースは最悪
- ・ただの寄せ集め、新規性が感じられない
- ・多様な DB 間の関係を (階層性も含めて) 表現したものが必要、現在は単にコレクションのよう
- ・DB の組み合わせ解析などができる機能

生命科学研究の情報へ案内する

	かなり役に立ちそうなので、どんどん進めてほしい	80% (44/55)
	それなりに役に立ちそうなので、できる範囲で進めてほしい	15% (8/55)
	責任をもって評価できない	4% (2/55)
	あまり役に立たなさそうなので、進めなくてもよい	2% (1/55)
	まったく役に立たなさそうなので、やめたほうがよい	0% (0/55)
全般	* PharmGKBが対象の分類で「DNA,多型」や「薬物」に出てこないなど、DBにおける分類の精査を今一度宜しく願い申し上げます。またCYPAlleleのDB等、ファーマコゲノミクス関連のDBの充実をお願い申し上げます。 -- 2008-08-06 (水) 18:57:24	
全般	* コメント重複しますが、どのようなDBが存在するのかとのカタログとしての機能はすばらしく今後も拡充を期待いたします。ほしいデータを得るとい面から見ますと情報が多すぎて、どこから見ていくかと戸惑います。網羅するカタログの役割と、ほしいデータを得る検索の役割が整理されるとよりよくなると思います。 -- 2008-08-05 (火) 18:27:03	
全般	* データの一次生産者によるDBと、その公開されているデータを使って二次的に利用、付加価値を付けて公開しているDBの間の整理・連携に貢献する方策を探して欲しい。たとえばデータの一次生産者のDBの適切なcredit確保と、その一次DBのデータが更新・修正された場合に速やかに二次利用DBの公開内容に反映される共通の仕組み・ルールをつくるなど。 -- 2008-08-05 (火)	
全般	* どのような観点で集めて、どう整理するのかというポリシーがもう少し明快に伝わるものを期待します。それがないと寄せ集めのような印象が否めませんので。 -- 2008-08-04 (月) 11:38:09	
全般	* このプロジェクトは、兎にも角にも、継続性が重要です。 -- 2008-08-01 (金) 19:29:21	
全般	* “新着”カテゴリがあったら良いのではないかと。 “カタログ” にNAR の DB 特集号の検索ページ、カナダの Bininformatics Links http://bioinformatics.ubc.ca/resources/links_directory もあったら良いと思う。 -- 2008-08-01 (金) 16:19:48	
全般	* Googleのような一般的検索システムが充実する中で、ライフサイエンスの中ではそれに勝る、それよりも使いやすく便利なものにしていかねばなりません。ポータルとして常にHPIにしてもらえるような工夫(例えばGoogle検索や重要サイトへのリンクをはるとか、RSSを入れるとか、ライフサイエンス関連のBLOGのポータルを入れるとか)が必要ではないでしょうか。また日本語はGlobal Languageにはなり得ないのでEnglishは絶対必要だと思います。現在Web Siteの発展は早くてそれに追いつかないとおいていかれます。例えばコンテンツ・メニューのパーソナライズ機能は必要でしょう。試しておりますがIEだけではなく他のブラウザに対応しつつAJAXなどの最新技術を入れていく事は大変だとは思いますが期待しておりますので宜しくお願い申し上げます。8月1日 --	
全般	* 各データベースの現状を維持していくのはかなり大変な作業だと思いますので、本カタログあるいは次の検索システムがgoogleのような市民権を得るような努力をされる一方で、各データベース管理者が現状を更新できる仕組みを公開されてはいかがでしょうか。 -- 2008-08-01 (金) 09:45:38	
全般	* 科学関係の学会を含めさまざまな情報源が網羅されているので、多くの方が利用すればよくなっていくものと思います。ただ、コンテンツがたくさんあるのはよいのですが、多すぎてすぐに見つかりません。また、左のメニューの語句が短いので、誰にでもすぐに意味が分かるとは限りません。 -- 2008-08-01 (金) 08:38:11	
全般	* 見たいコンテンツを「検索」やいまのリストからだけでなく、別の角度からの階層から入っていけるとより便利かとおもいます。また、ユーザがそれぞれ独自のディレクトリーを作成しながら自分仕様の整理利用ができると助かります。また、DBやツールなども持っているものが、統合DBにおいて欲しいといった要望がある場合の対応はどうなっているのでしょうか？ -- 2008-07-31 (木) 20:04:43	
全般	* コンテンツとして非常に有用だと思います。今後コンテンツの充実や継続的な更新を期待します。また、コンテンツのダウンロード等ができるとうよいと思います。 -- 2008-07-31 (木) 18:20:21	
全般	* 前回より、相当進んだ印象があります。また、便利ツールがいくつか盛り込まれていて好感が持てました。まだ開発途上なのでしょうが、現在開発中の機能や、ユーザーの声もどんどん反映させて、常に進化するDBになることを希望します。 -- 2008-07-31 (木) 15:27:22	
全般	* 基本的に便利な情報を整理して示してあると思います(開発の費用対効果についてはわかりませんが)。データベースなどへの評価の情報とその根拠となる情報(リンク数、更新頻度など)がないと、googleの方が気軽に探せるということになってしまわないかと心配です(このカタログ自体は自動的に維持されているのですよね?)。最後に英語での情報提供も行うべきだと思うのですが。 -- 2008-07-31 (木) 15:08:14	
全般	* 単純に文字列検索をするだけならブラウザの機能でもこと足ります。いまは情報を各ページ細切れにして出す仕様のためにブラウザの機能による一括検索を使えないが、これはむしろ不便だともい	
全般	* こうした情報サイトをお金をつぎ込んで作成するのではなく、ライフサイエンスに関連するデータベースや学会協が進んで宣伝のために書き込むようなサイトの作成を目指して欲しい。 -- 2008-07-30 (水) 16:59:27	
全般	* ライフサイエンスに関連するデータベースや学会協が国内にどのようなものが存在するのか一覧できるのが面白いです。	
全般	* 更新頻度やサイト収載条件等の説明はないのでしょうか。なかにはURL変更されているサイトもあるようですが。 -- 2008-07-30 (水) 10:13:31	
全般	* 全体的にわかりやすくまとまっていると思いますし、異なるデータベースを一括して検索できるなど、単に寄せ集めだけでない工夫が見られます。特に日本語による情報を検索できるサイトとして貴重です。 -- 2008-07-25 (金) 10:06:41	
全般	* ただの寄せ集めでしかない。新規性が感じられない。ブラウザ依存のインターフェース。 -- 2008-07-24 (木) 18:14:52	
全般	* コンテンツは素晴らしいと思います。ぜひ継続的に維持して頂きたいと思います。生命科学系データベースカタログですが、ツールごとのビューで title タグにツール名が入っていたほうが良いと思いました。ソーシャルブックマークされたときにタイトルとして名前が入る、などSEO的に有利などの理由です。生命科学学協会カタログは、個別のビューにPermaLinkをつけたほうが良いと思います。ブログやSNSでの引用、ソーシャルブックマークやReblog, microblogなどでリンクされにくく、SEO的にも不利です。	
全般	* 今回案内を見て拝見しましたが、かなり充実した内容となっております。 -- 2008-07-22 (火) 20:20:11	
DBカタログ	* 「生命科学学協会カタログ」は、まだすべての学会は網羅されていないのだと思いますが、日本人類遺伝学会、日本遺伝子診療学会がカバーされていません。データベースカタログは、これだけでも非常に価値が高い。ゲノム主要プロジェクトの中に、JICST(JST)によるシーケンシングプロジェクトが含まれていない。 -- 2008-08-05 (火) 21:37:48	
DBカタログ	* 【再掲】コメント重複しますが、どのようなDBが存在するのかとのカタログとしての機能はすばらしく今後も拡充を期待いたします。ほしいデータを得るとい面から見ますと情報が多すぎて、どこから見ていくかと戸惑います。網羅するカタログの役割と、ほしいデータを得る検索の役割が整理されるとよりよくなると思います。 -- 2008-08-05 (火) 18:27:03	
DBカタログ	* データベースカタログは、大変役に立ちます。 -- 2008-08-05 (火) 09:28:38	
DBカタログ	* どのようなDBが存在するのか分かるだけでも大きな価値がある。更新状況や正確性、網羅性、独自性などのユーザー評価のようなものも検討してほしい。 -- 2008-08-05 (火) 01:11:56	
DBカタログ	* 生命科学系データベースカタログは、画面に現れる情報が多すぎて、どこから何を見ていくべきかがわかりにくくとまどいました。今後、データベースの数を充実していけばいくほど、さらに大変になると思われるので、デザインから考え直して頂く方がよいと思いました。しかし、他の2つの学協会カタログとプロジェクト一覧はなかなかまとまった資料がないので、貴重だと思いました。 --	
DBカタログ	* データベースカタログは将来的に登録数が増えた時に利便性が損なわれない工夫が欲しい。たとえばどれくらいのユーザーがリンクをたどっていったかという表示で、その有用度が推し量れる(現状ソートできるが改善すべき)。 -- 2008-08-04 (月) 11:12:58	
DBカタログ	* 生命科学系データベースカタログのコメントが充実してくるとデータベースのコンセプトを理解しやすくなる。適切なコメント内容の管理と継続が重要。 -- 2008-08-04 (月) 10:53:05	

DBカタログ	* このまとめ方はたいへん役に立ちます。おそらく研究者が密接に関連するDBについてはそれぞれ常時検索できる体制になっていると思いますが、関連分野のDBを即座にサーベイする際に傍においておきたいDBとして発展させて下さい。サイドメニューのまとめ方、登録DBの更なるサーベイに工夫が必要かもしれません。 -- 2008-08-04 (月) 02:15:07
DBカタログ	* DBカタログは自分の専門に近い部分を覗いてみたが、最近の活きのよいのは載ってなくて、あの人は今みたいな感じのものが載っている。リンクを辿るとやはり5年も6年も更新されてなくて、改めて死亡が確認された。分野が広いので困難だと思うが、穴だらけなので頑張って埋めて欲しい。
DBカタログ	* どのようにして生命科学系データベースカタログを作られたのか、存じ上げませんが少なくとも私の研究グループのデータベースおよび関連のデータベースについて記載内容が間違っています。内容も違いますし、データベース名が違っているものもあります。organization, catalogなどの項目も誤りがあります。プロジェクトの趣旨は理解できますが、正しい情報を載せていただかなければ困ったことになると思います。データベースの管理者に確認してもらうなどの作業が公開前に必要なのではないのでしょうか？ -- 2008-08-02 (土) 10:48:10
DBカタログ	* 【再掲】“新着”カテゴリがあったら良いのではないかと。"カタログ" にNAR の DB 特集号の検索ページ、カナダの Bininformatics Links http://bioinformatics.ubc.ca/resources/links_directory もあったら良いと思う。 -- 2008-08-01 (金) 16:19:48
DBカタログ	* 様々なデータベースをカテゴリ毎、組織毎などで一覧できるのは、非常に便利である。
DBカタログ	* 多くのデータベースがリスト化されているのは便利。休止中の表示があるのもよい。ただ案内なのだから、難しいのは想像できるがもう少し俯瞰で眺められる仕組みがあったほうがよい。また、各データベースに対して客観的なだけでなく、もう少し踏み込んだ主観的な評価も含めた記述もあるとよいと思う。 -- 2008-07-30 (水) 09:34:30
DBカタログ	* メタデータベースのアルファベティックリストのデータベース名の横に、どのようなデータベースかの簡単な説明がほしい。また、データベースの性質によって階層的に分類されたものがほしい。統合TVをもっと充実させてほしい。単にデータベースの使用法だけではなく、JSTバイオインフォマティクス人材養成などで作成された講義ビデオなども含めてみては？ -- 2008-07-23 (水) 18:06:06
DBカタログ	* 【再掲】コンテンツは素晴らしいと思います。ぜひ継続的に維持して頂きたいと思います。生命科学系データベースカタログですが、ツールごとのビューで title タグにツール名が入っていたほうが良いと思いました。ソーシャルブックマークされたときにタイトルとして名前が入る、などSEO的に有利などの理由です。生命科学学協会カタログは、個別のビューにPermaLinkをつけたほうが良いと思います。ブログやSNSでの引用、ソーシャルブックマークやReblog, microblogなどでリンクされにくく、SEO的にも不利です。
学協会カタログ	* 【再掲】「生命科学学協会カタログ」は、まだすべての学会は網羅されていないのだと思いますが、日本人類遺伝学会、日本遺伝子診療学会がカバーされていません。データベースカタログは、これだけでも非常に価値が高い。ゲノム主要プロジェクトの中に、JICST(JST)によるシーケンシングプロジェクトが含まれていない。 -- 2008-08-05 (火) 21:37:48
学協会カタログ	* 学協会カタログは医学とか理学とかの分類が古臭く、学際的なものはあちこちみないとどこにあるか分からない。工夫が欲しい。
学協会カタログ	* 【再掲】生命科学系データベースカタログは、画面に現れる情報が多過ぎて、どこから何をみていくべきかがわかりにくとまどいました。今後、データベースの数を充実していけばいくほど、さらに大変になると思われるので、デザインから考え直して頂く方がよいと思いました。しかし、他の2つの学協会カタログとプロジェクト一覧はなかなかまとまった資料がないので、貴重だと思いました。 -- 2008-08-04 (月) 18:16:24
学協会カタログ	* 学会がいかに細分化されているか、Sample Searchでよく分かった。トップページの検索だけでなく、規模やアクティビティなどが分かるとさらにありがたい。 -- 2008-08-05 (火) 03:07:04
学協会カタログ	* 学協会カタログも、各学会やその機関紙の情報を調べるのに便利だと思う。強いて言うならば、掲載している学会の順番を五十音順にして頂ければ、より使い易くなるのではないかと思います。 -- 2008-07-31 (木) 15:32:06
学協会カタログ	* 【再掲】コンテンツは素晴らしいと思います。ぜひ継続的に維持して頂きたいと思います。生命科学系データベースカタログですが、ツールごとのビューで title タグにツール名が入っていたほうが良いと思いました。ソーシャルブックマークされたときにタイトルとして名前が入る、などSEO的に有利などの理由です。生命科学学協会カタログは、個別のビューにPermaLinkをつけたほうが良いと思います。ブログやSNSでの引用、ソーシャルブックマークやReblog, microblogなどでリンクされにくく、SEO的にも不利です。
プロジェクト一覧	* 【再掲】「生命科学学協会カタログ」は、まだすべての学会は網羅されていないのだと思いますが、日本人類遺伝学会、日本遺伝子診療学会がカバーされていません。データベースカタログは、これだけでも非常に価値が高い。ゲノム主要プロジェクトの中に、JICST(JST)によるシーケンシングプロジェクトが含まれていない。 -- 2008-08-05 (火) 21:37:48
プロジェクト一覧	* 【再掲】生命科学系データベースカタログは、画面に現れる情報が多過ぎて、どこから何をみていくべきかがわかりにくとまどいました。今後、データベースの数を充実していけばいくほど、さらに大変になると思われるので、デザインから考え直して頂く方がよいと思いました。しかし、他の2つの学協会カタログとプロジェクト一覧はなかなかまとまった資料がないので、貴重だと思いました。 -- 2008-08-04 (月) 18:16:24
プロジェクト一覧	* プロジェクト一覧は、興味深い記述の濃淡が気になった。 -- 2008-08-02 (土) 12:05:50
プロジェクト一覧	* プロジェクト数も少ないのだから、生物種に関しては大まかな系統樹を作成してそのカテゴリが多いのか等、概要がわかるようにして欲しい。
プロジェクト一覧	* ゲノム・ポストゲノム主要プロジェクトが明らかになってたいへん便利だと思います。 -- 2008-07-23 (水) 15:32:55
国内外の様々な情報の検索サービスを提供する	
	かなり役に立ちそうなので、どんどん進めてほしい 56% (32/57)
	それなりに役に立ちそうなので、できる範囲で進めてほしい 32% (18/57)
	責任をもって評価できない 4% (2/57)
	あまり役に立たなさそうなので、進めなくてもよい 9% (5/57)
	まったく役に立たなさそうなので、やめたほうがよい 0% (0/57)
全般	* 研究者の情報発信・入手は英語が基本と思いますが、それをサポートするテクニシャンやこれから入門する学生は英語が苦手な人が多いと思います。テクニシャンレベルの人の情報発信・入手能力向上により、最先端の研究の裾野・土台が広がりが望めると思います。日本語での各種機能の拡充を今後も期待いたします。 -- 2008-08-05 (火) 18:31:52
全般	* 日本語の文献や報告書を表示する際、その中に出現する英語や略語、遺伝子名など、全角を含まない文字列に関して、WikipediaやBioTermNetやAllieの情報とマッチするものをハイライトしてくれて、ワンクリックでそれらに飛べると嬉しいです。特に、バイオの知識が少ない情報系の人間や、バイオ系の若い学生には、有用ではないかと思います。 -- 2008-08-05 (火) 09:29:05
全般	* Google等の検索エンジンとの差異を出し、この分野においてはGoogleではできない検索・達成できない精度を出していくことは並大抵の仕事ではないが、非常に重要な課題である。長期的に取り組むべき。 -- 2008-08-05 (火) 08:29:33
全般	* 勉強したい学生の役に立ちそうである。どんな場面でどのように使えるというシナリオ例があるとさらによい。普通の検索エンジンとの違いが分かる場面が、利用者の声といった形で書くのはどうか。 -- 2008-08-05 (火) 03:09:37

全般	* 日本語での検索は分かりやすく、新しい情報源としてとても有用だと思う。特に日本語専門誌バックナンバー検索の拡大・充実を行ってほしい。 -- 2008-08-05 (火) 01:16:13
全般	* 日本語リソースをもったことは便利に思うが、それ以外では Google や GEO と際立った差異を感じない。 -- 2008-08-04 (月) 11:22:27
全般	* 著作権の問題などが生じる場合には、強いて整備する必要はないと思われる。 -- 2008-08-04 (月) 10:08:51
全般	* 役立つと思います。この方式でどのくらい網羅できるかが問題です。特に生命科学データベース横断検索の文献検索に関しては、Medline、PubMedレベルでありながらより情報を絞り込めるような形式で行なうことは可能でしょうか。 -- 2008-08-04 (月) 02:36:54
全般	* どのデータベースをどのように使っていったらいいのか、インフォマティクスの専門家でなくても分かりやすいようにしてほしい。 -- 2008-08-02 (土) 15:52:12
全般	* まさに、統合DBならではの情報を提供できる可能性がある。まだ不十分なようでもっと網羅してもらいたい。一方で、玉石混淆のなかから必要なものを検索できるようなツールや実験データや解析結果の客観的評価ができるようなツールも開発提供してもらいたい。 -- 2008-07-31 (木) 20:08:49
全般	* 全般的に日本語で検索できるのは、非常に有用だと思います。
全般	* 各省のファンディングの情報から研究成果、学会発表、文献、特許までできるだけ網羅してもらえると有用性が高まると思います。その際、ファンディング、研究成果などの区分毎に上位の結果が出る様になっていると見やすいのではないかと思います。 -- 2008-07-31 (木) 15:46:54
全般	* ブラウザ依存のインターフェースなので利用できなかった。 -- 2008-07-24 (木) 18:16:31
全般	* 検索結果のRSSを出力できるようにしてほしいです。これが実現すればRSSリーダと合せるとキーワードの定点観測が可能になります。 -- 2008-07-23 (水) 16:33:04
全般	* まだ開発段階なのでやむをえないと思いますが、対象に偏りがあります。ライフサイエンス系の科研費など網羅的に行なえば違ったものになると思います。 -- 2008-07-22 (火) 20:22:15
横断検索	* データベースなどの横断的検索は便利ではあるのですが、結果を見る限りでは特定のデータベースへのヒットが多数並んで表示されることが多く、現状ではデータベースを指定して検索するのとあまり変わらないように感じました。例えば、まずデータベースの一覧を表示してどのデータベースに対してどれだけヒットしたかを表示するようにしてはどうでしょうか。 -- 2008-08-04 (月) 18:38:10
横断検索	* 特に横断検索では、結果の表示方法(並べ方、グルーピングなど)一工夫合った方が、一般の検索エンジンにない特色が出せるのではないのでしょうか。 -- 2008-08-04 (月) 11:41:24
横断検索	* 【再掲】役立つと思います。この方式でどのくらい網羅できるかが問題です。特に生命科学データベース横断検索の文献検索に関しては、Medline、PubMedレベルでありながらより情報を絞り込めるような形式で行なうことは可能でしょうか。 -- 2008-08-04 (月) 02:36:54
横断検索	* もっと強力なサーチ機能を使えないと、横断検索として、このサイトを積極的に使おうとは思えない。 -- 2008-08-03 (日) 00:13:21
横断検索	* 生命科学データベース横断検索は、役に立ちそうなアイデアだと思いますが、自分に関係する分野の検索を試みた結果、現状では網羅的というにはまだほど遠いと感じました。さらなる充実をお
横断検索	* 串刺し検索がどれだけ有用化は不明。例えば遺伝子名で検索するのであれば Entrez で検索してリンクをたどったほうが勝るのではないかと。global Entrez のように各DB のエントリー数をまず表示するようにしてはどうか。全てのサービスに共通して感じることで、”他を使用しないでこれを使用するとどのような利点があるか”がよくわからないものが多い。また実際に問題解決形式で、具体的にどのような問題を解決するのに有用なのかの例が欲しい。 GEO の検索は利点を感じられない。本家で検索したほうがずっと良いと思う。日本語で見たい人が利点を感じられるかもしれないが、いかにも学生、専門外の人向き、というように見える。サービス全体の中でこのGEOのように”生命科学を志す学生の勉強向け”のようなサービスが多く、企業の研究者が現場の仕事に生かせるようなものが少なく感じられる。 -- 2008-08-01 (金) 16:40:57
横断検索	* 横串検索には網羅性がキーとなる。あるいは多では絶対に得られない(簡単には得られない)結果が得られる必要がある。 -- 2008-08-01 (金) 10:20:54
横断検索	* 特許検索ができるのはありがたいです。全文検索を行う上では特許電子図書館より使いやすと思います。 -- 2008-07-31 (木) 19:07:45
横断検索	* 蛋白質核酸酵素、学会要旨の検索は(学会や出版社サイトなど)他のサイトでは提供されていない、ほぼオリジナルなものだと思われるので有用だと思います。今後、権利関係の整理や、検索対象を増やしていただければと思います。一方、生命科学データベース横断検索、DNAデータバンク、GEOの再構築の有用性は疑問です。これらのデータベースはいわばミラーサーバ的なシステムだと予想されますが、その場合、オリジナルのデータベースとの間で更新の遅延が生じるのではないかと考えられます。そうした場合、特に強い再構築によるメリットがない限りは、最新の情報へアクセスできるオリジナルのデータベースへ直接アクセスすることになるのではないのでしょうか?また、日本語化に関して、日本語の情報に日本語のインタフェースをつけることは有用だと思いますが、英語の情報に日本語のインタフェースをつけることで得られるメリットが分かりません。 -- 2008-07-31 (木) 18:48:13
横断検索	* 横断検索は、ちらっとみた限りでは google で十分な気もした。PNE をはじめ様々な日本語文書が無料で気軽に検索できるようにすることは、とても有意義だと思うが、本プロジェクトで力をいれるべき課題なのかどうかには若干疑問がある。GEOの日本語表示は評判が良いようだが、GEOの積極的な利用者ではない評者には、志が小さいように思われる。 -- 2008-07-31 (木) 15:23:11
横断検索	* 横断検索でどのサイト由来なのかが、タイトルの横に書いてありますが、少しみにくいです。アイコンや右側にうまく表示するのはどうでしょうか? -- 2008-07-23 (水) 16:34:24
PNE全文検索	* 複数学会にわたる学会要旨の検索は画期的だと思います。copyrightの問題等あると思いますが、ぜひ進めていただけるとよいです。タンパク質核酸酵素検索も有り難いものです。 -- 2008-08-06 (水) 11:06:08
PNE全文検索	* 蛋白質核酸酵素の全文検索は評価したい。他の出版社にも働きかけて欲しい。 -- 2008-08-02 (土) 12:20:32
PNE全文検索	* 【再掲】蛋白質核酸酵素、学会要旨の検索は(学会や出版社サイトなど)他のサイトでは提供されていない、ほぼオリジナルなものだと思われるので有用だと思います。今後、権利関係の整理や、検索対象を増やしていただければと思います。一方、生命科学データベース横断検索、DNAデータバンク、GEOの再構築の有用性は疑問です。これらのデータベースはいわばミラーサーバ的なシステムだと予想されますが、その場合、オリジナルのデータベースとの間で更新の遅延が生じるのではないかと考えられます。そうした場合、特に強い再構築によるメリットがない限りは、最新の情報へアクセスできるオリジナルのデータベースへ直接アクセスすることになるのではないのでしょうか?また、日本語化に関して、日本語の情報に日本語のインタフェースをつけることは有用だと思いますが、英語の情報に日本語のインタフェースをつけることで得られるメリットが分かりません。 -- 2008-07-31 (木) 18:48:13
PNE全文検索	* 蛋白質核酸酵素の検索機能も便利で、PDFファイルを閲覧できるのは非常に有用だと思います。できれば、他の有名な国内雑誌でも、同様の機能があると便利ではないかと思います。 -- 2008-07-31 (木) 16:39:26
PNE全文検索	* 蛋白質核酸酵素全文検索や学会要旨統合検索のように日本語で検索して結果を読めるものがあると助かります。その意味ではabstract全文が表示されてほしいです。
PNE全文検索	* 学会要旨集がデータベースとしては少なく、もっと充実してほしい。 蛋白質核酸酵素だけではなく、他の雑誌(学会誌を含む)などでも同様のサービスはできないか? -- 2008-07-23 (水) 18:27:14
PNE全文検索	* 【再掲】複数学会にわたる学会要旨の検索は画期的だと思います。copyrightの問題等あると思いますが、ぜひ進めていただけるとよいです。タンパク質核酸酵素検索も有り難いものです。 -- 2008-08-06 (水) 11:06:08
学会要旨検索	* 学会要旨の統合検索は、素晴らしいです。是非、充実をお願い申し上げます。 -- 2008-08-06 (水) 18:58:20
学会要旨検索	* 学会要旨検索を充実してもらえるとありがたい。関連研究の状況を見つけやすくなり、研究の幅を広げることに役に立つ。学会側にとっても会員増加に結びつくのでは。協力学会が現状のように少ない場合は、意味のある情報を得にくい。 -- 2008-08-04 (月) 10:44:38

学会要旨検索	*【再掲】蛋白質核酸酵素, 学会要旨の検索は(学会や出版社サイトなど)他のサイトでは提供されていない, ほぼオリジナルなものだと思われるので有用だと思います。今後, 権利関係の整理や, 検索対象を増やしていただければと思います。一方, 生命科学データベース横断検索, DNAデータバンク, GEOの再構築の有用性は疑問です。これらのデータベースはいわばミラーサーバ的なシステムだと予想されますが, その場合, オリジナルのデータベースとの間で更新の遅延が生じるのではないかと考えられます。そうした場合, 特に強い再構築によるメリットがない限りは, 最新の情報へアクセスできるオリジナルのデータベースへ直接アクセスすることになるのではないのでしょうか?また, 日本語化に関して, 日本語の情報に日本語のインターフェースをつけることは有用だと思いますが, 英語の情報に日本語のインターフェースをつけることで得られるメリットが分かりません。 -- 2008-07-31 (木) 18:48:13
学会要旨検索	* 学会要旨統合検索ですが, 検索できる学会を増やすと有用性が高まると思います。尚, 左側に学会の要旨集の写真が出ているようですが, 要旨集のタイトルが小さくて読みにくいこともあるので, 別の箇所にタイトルを明記して頂きたいと思います。
学会要旨検索	* 学会要旨も重要だという意見があるが, MedlineやISI Web of Scienceのようなサービスに比較して内容の質が低い。かける予算と利用率の様子を見ながら, 継続すべきかどうかは厳しく判断すべき
学会要旨検索	*【再掲】蛋白質核酸酵素全文検索や学会要旨統合検索のように日本語で検索して結果を読めるものがあると助かります。その意味ではabstract全文が表示されてほしいです。
学会要旨検索	*【再掲】学会要旨集がデータベースとしては少なく, もっと充実してほしい。蛋白質核酸酵素だけではなく, 他の雑誌(学会誌を含む)などでも同様のサービスはできないか? -- 2008-07-23 (水) 18:27:14
学会要旨検索	* 学会要旨検索結果はabstract全文が表示されてほしいです。 -- 2008-07-23 (水) 18:15:16
学会要旨検索	* 学会どうして, 公開(公衆への説明)に対する姿勢の違いがうかがえてたいへん興味深いです。 -- 2008-07-23 (水) 15:35:51
学会要旨検索	* 学会要旨検索を充実してもらえるとありがたい。関連研究の状況を見つけやすくなり, 研究の幅を広げることに役に立つ。学会側にとっても会員増加に結びつくのでは。協力学会が現状のように少ない場合は, 意味のある情報を得にくい。 -- 2008-08-04 (月) 10:42:56
学会要旨検索	* 学会要旨検索はトップページがごちゃごちゃしていて, どこから何を始めればよいか, わかりにくいかもしれません。 -- 2008-07-23 (水) 16:37:09
DNA総覧	* DNAデータベース総覧と検索 や 遺伝子発現バンク(GEO)目次 の生物群区分をより細かくしたり複数選択したりして検索できそうか。 -- 2008-08-04 (月) 11:08:02
DNA総覧	* DNAデータベース総覧と検索(DDBJ/EMBL/GenBank), 遺伝子発現バンク(GEO)については残念ながら新しく検索サイトをもうける理由がわかりません。現行のもので十分使いやすいのでそこへのリンクだけで十分ではないかと思えます。 -- 2008-08-02 (土) 11:00:28
DNA総覧	*【再掲】蛋白質核酸酵素, 学会要旨の検索は(学会や出版社サイトなど)他のサイトでは提供されていない, ほぼオリジナルなものだと思われるので有用だと思います。今後, 権利関係の整理や, 検索対象を増やしていただければと思います。一方, 生命科学データベース横断検索, DNAデータバンク, GEOの再構築の有用性は疑問です。これらのデータベースはいわばミラーサーバ的なシステムだと予想されますが, その場合, オリジナルのデータベースとの間で更新の遅延が生じるのではないかと考えられます。そうした場合, 特に強い再構築によるメリットがない限りは, 最新の情報へアクセスできるオリジナルのデータベースへ直接アクセスすることになるのではないのでしょうか?また, 日本語化に関して, 日本語の情報に日本語のインターフェースをつけることは有用だと思いますが, 英語の情報に日本語のインターフェースをつけることで得られるメリットが分かりません。 -- 2008-07-31 (木) 18:48:13
DNA総覧	* DNAデータベース総覧や遺伝子発現バンク目次のように, 世の中pull型データベースが多いなかで俯瞰的な見せ方を試みているのは面白い取組みだと思いました。 -- 2008-07-30 (水) 10:14:57
DNA総覧	*「DNAデータベース総覧と検索(DDBJ/EMBL/GenBank)」はDDBJやEMBL, GENBANKで検索することに較べてどんなメリットがあるか, もう少し説明があっても良いと思います。またHelpを見ても「研究プロジェクト」の意味がよくわかりませんでした。 -- 2008-07-23 (水) 16:42:03
DNA総覧	* DNAデータベース総覧と検索(DDBJ/EMBL/GenBank)の使い方がよくわからない。 -- 2008-08-01 (金) 19:41:10
GEO目次	*【再掲】DNAデータベース総覧と検索 や 遺伝子発現バンク(GEO)目次 の生物群区分をより細かくしたり複数選択したりして検索できそうか。 -- 2008-08-04 (月) 11:08:02
GEO目次	*【再掲】DNAデータベース総覧と検索(DDBJ/EMBL/GenBank), 遺伝子発現バンク(GEO)については残念ながら新しく検索サイトをもうける理由がわかりません。現行のもので十分使いやすいのでそこへのリンクだけで十分ではないかと思えます。 -- 2008-08-02 (土) 11:00:28
GEO目次	*【再掲】蛋白質核酸酵素, 学会要旨の検索は(学会や出版社サイトなど)他のサイトでは提供されていない, ほぼオリジナルなものだと思われるので有用だと思います。今後, 権利関係の整理や, 検索対象を増やしていただければと思います。一方, 生命科学データベース横断検索, DNAデータバンク, GEOの再構築の有用性は疑問です。これらのデータベースはいわばミラーサーバ的なシステムだと予想されますが, その場合, オリジナルのデータベースとの間で更新の遅延が生じるのではないかと考えられます。そうした場合, 特に強い再構築によるメリットがない限りは, 最新の情報へアクセスできるオリジナルのデータベースへ直接アクセスすることになるのではないのでしょうか?また, 日本語化に関して, 日本語の情報に日本語のインターフェースをつけることは有用だと思いますが, 英語の情報に日本語のインターフェースをつけることで得られるメリットが分かりません。 -- 2008-07-31 (木) 18:48:13
GEO目次	*【再掲】横断検索は, ちらっとみた限りでは google で十分な気もした。PNE をはじめ様々な日本語文書が無料で気軽に検索できるようにすることは, とても有意義だと思うが, 本プロジェクトで力をいれるべき課題なのかどうかには若干疑問がある。GEOの日本語表示は評判が良いようだが, GEOの積極的な利用者ではない評者には, 志が小さいように思われる。 -- 2008-07-31 (木)
GEO目次	*【再掲】串刺し検索がどれだけ有用化は不明。例えば遺伝子名で検索するのであれば Entrez で検索してリンクをたどったほうが勝るのではないか。global Entrez のように各DB のエントリー数をまず表示するようにしてはどうか。全てのサービスに共通して感じる点として, "他を使用しないでこれを使用するとどのような利点があるか"がよくわからないものが多い。また実際に問題解決形式で, 具体的にどのような問題を解決するのに有用なのかの例が欲しい。GEO の検索は利点を感じられない。本家で検索したほうがずっと良いと思う。日本語で見たい人が利点を感じられるかもしれないが, いかにも学生, 専門外の人向き, というように見える。サービス全体の中でこのGEOのように"生命科学を志す学生の勉強向け"のようなサービスが多く, 企業の研究者が現場の仕事に生かせるようなものが少なく感じられる。 -- 2008-08-01 (金) 16:40:57
GEO目次	* GEOは日本語化されていて非常に便利。 -- 2008-07-30 (水) 23:19:54
GEO目次	*【再掲】DNAデータベース総覧や遺伝子発現バンク目次のように, 世の中pull型データベースが多いなかで俯瞰的な見せ方を試みているのは面白い取組みだと思いました。 -- 2008-07-30 (水)
GEO目次	* GEOの目次は非常に便利で利用させてもらっています。組織名, 疾患名など専門分野でない英語がピンとこないのが日本語化はとてありがたいです。また, 本家のデータベースの検索より, こちらの目次のほうがずっと便利だと思います。こういう例をぜひ増やしていただきたいと思っています。 -- 2008-07-30 (水) 09:41:51
情報整理や抽出の道具を提供する	
全般	かなり役に立ちそうなので, どんどん進めてほしい 26% (14/53) それなりに役に立ちそうなので, できる範囲で進めてほしい 53% (28/53) 責任をもって評価できない 17% (9/53) あまり役に立たなさそうなので, 進めなくてもよい 4% (2/53) まったく役に立たなさそうなので, やめたほうがよい 0% (0/53)
全般	* 利用のメリットが見えてきません。関連情報収集の補助として, 生命科学系データベースカタログを相補する形のものが理想的だと思います。アナトモグラフィーのアイデアは良いと思います。 -- 2008-08-04 (月) 02:42:54

全般	* まだ十分に概要をみるまでにはいたっていないものの、データセットだけでなく、統合DBの価値を決定するのが一連の利用可能なツールだとおもいます。ざっと見たところ、今、提供されているそれぞれのツールだけでも(利用者層の厚さの違いあるものの)利用価値がありそうで、期待できるが、もっと、どういったツールが必要とされているか要望を募る仕組みや、またベータ版的にこういうツールは使えそうかと試用ユーザを活用するようなシステムもあるとよいのでは。 -- 2008-07-31 (木) 20:15:12
全般	* それぞれ便利なツールかと思えます。ユーザーからも自由にツールが提供されるような環境作りと、BodyParts3Dの様なツールは標準的にみんなで使い合うようになるような環境作りが重要かと思えます。 -- 2008-07-31 (木) 16:00:00
全般	* 提供されているサンプルやテスト検索をみる限りでは、どれもまずまず便利そうな印象を受けました。ただし、これらは基本的に世の中に次々に発表されるwebツールと同じ土俵で評価されるべきで、(お金をかけずに)宣伝に力をいれ、これからどれだけ多くの人に受け入れられ、利用されていくかをモニターしていくべきだと思います。 -- 2008-07-31 (木) 15:36:01
全般	* 情報の整理の道具ではあるかもしれないが、情報抽出の道具というほどのものは含まれていないように思える。もっとコンテンツを充実してほしい。 -- 2008-07-23 (水) 18:40:01
Wired-Marker	* Wired-Markerは対象としたユーザーがわからない。類似ツールとの競合になりやすいものをわざわざ開発する強い動機があったのだろうか。アナトモグラフィーは使い勝手が向上することに期待する。継続して開発してほしい。 -- 2008-08-04 (月) 11:31:10
Wired-Marker	* Wired-Markerでマークアップ情報を階層的に一覧してみると、相互関係の把握・発見にとって有益だと実感します。これはいいですね。 -- 2008-07-25 (金) 14:46:11
アナトモグラフィー/BodyParts3D	* BodyParts3Dに期待しますが、個々のパーツのリアルさがもっとほしいところ。 -- 2008-08-06 (水) 11:20:52
アナトモグラフィー/BodyParts3D	* 三次元データをVRML形式などでダウンロードできたら、とてもインパクトがある。作るのに手間がかかるので、どこも非公開にしているが、だからこそ公開にすると、世界中で使われるようになると思う。 -- 2008-08-05 (火) 03:14:14
アナトモグラフィー/BodyParts3D	* 【再掲】利用のメリットが見えてきません。関連情報収集の補助として、生命科学系データベースカタログを相補する形のものが理想的だと思います。アナトモグラフィーのアイデアは良いと思います。 -- 2008-08-04 (月) 02:42:54
アナトモグラフィー/BodyParts3D	* 【再掲】Wired-Markerは対象としたユーザーがわからない。類似ツールとの競合になりやすいものをわざわざ開発する強い動機があったのだろうか。アナトモグラフィーは使い勝手が向上することに期待する。継続して開発してほしい。 -- 2008-08-04 (月) 11:31:10
アナトモグラフィー/BodyParts3D	* BodyParts3Dは他の生物種もほしい。OReFiLやAllieは何が嬉しいツールであるのかの説明がほしい。 -- 2008-08-05 (火) 01:26:02
アナトモグラフィー/BodyParts3D	* BodyParts3Dに期待。View画面上でマウスで直感的に操作(回転、拡大縮小)させたい。3次元データをいくつかの3Dファイル形式でダウンロードして使えるとありがたい。バーチャル切片もできればよい。3次元データを外部から読み込んでこのシステムを利用できるようになれば、他の生物でも利用できるようになると思われる。 -- 2008-08-04 (月) 11:23:30
アナトモグラフィー/BodyParts3D	* BodyParts3Dに大変期待しています。これは多くの研究者が利用するようになるのではないだろうか。 -- 2008-08-02 (土) 15:54:50
アナトモグラフィー/BodyParts3D	* アナトモグラフィーは非常にユニークなツールだと思います。NCI-60やGNF GeneAtlasのような広く使われている発現データなどをマップした結果がサンプルなどで提供されるようになるとさらにユーザが増えるのではないかと思います。 -- 2008-08-01 (金) 16:20:36
アナトモグラフィー/BodyParts3D	* アナトモグラフィーは他の生物種へも対応したり、様々な生物や組織の立体モデルを収集したデータベース等への発展も期待できると思います。 -- 2008-08-01 (金) 10:42:53
アナトモグラフィー/BodyParts3D	* アナトモグラフィーは、専門外、一般のユーザが使うツールとしても、非常に面白いものではないかと思います。 -- 2008-07-31 (木) 16:59:53
アナトモグラフィー/BodyParts3D	*【再掲】それぞれ便利なツールかと思えます。ユーザーからも自由にツールが提供されるような環境作りと、BodyParts3Dの様なツールは標準的にみんなで使い合うようになるような環境作りが重要かと思えます。 -- 2008-07-31 (木) 16:00:00
アナトモグラフィー/BodyParts3D	* BodyParts3Dは実際に利用しているサイトがあれば、利用例としてリンクしてあると良いです。 -- 2008-07-30 (水) 10:15:36
アナトモグラフィー/BodyParts3D	* BodyParts3Dで説明されている「フェーズ」は、絵の完成度の進行状況を教えてくれるので、有益な情報を提供してくれます。関心のある部位のフェーズが上がるのが楽しみです。 -- 2008-07-25 (金) 14:39:27
アナトモグラフィー/BodyParts3D	* できあがる絵のqualityが低い。直観的に使えない。 -- 2008-07-24 (木) 18:20:02
アナトモグラフィー/BodyParts3D	* アナトモグラフィーの表示の調整(拡大・縮小・回転・深さ)をもう少し感覚的に扱えると良いです。選択した部位が今見ている部位と比べて非常に小さい場合にその部位を指し示す矢印が出てくると(特に不勉強な私には)助かります。 -- 2008-07-23 (水) 18:32:20
アナトモグラフィー/BodyParts3D	* アナトモグラフィーを、授業に使ってたいへん便利でした。また、分散した学術情報統合の画期的な手段だと思います。 -- 2008-07-23 (水) 15:38:11
OReFiL	* 【再掲】BodyParts3Dは他の生物種もほしい。OReFiLやAllieは何が嬉しいツールであるのかの説明がほしい。 -- 2008-08-05 (火) 01:26:02
OReFiL	* OReFiLをalignmentで検索してみると、確かに、配列データをクラスタリングしたデータベースとalignmentツールがごちゃ混ぜでヒットします。利用者としては、ツールの部とデータベースの部を分けて結果表示していただくとよいと思いました。 -- 2008-08-01 (金) 09:52:40
Allie	* 【再掲】BodyParts3Dは他の生物種もほしい。OReFiLやAllieは何が嬉しいツールであるのかの説明がほしい。 -- 2008-08-05 (火) 01:26:02
Allie	* Allieは完全英語のシステムですが、検索結果の Long Form の所に、LSDでやっていたような逐語訳を付けてくれるとか、用語の大まかなカテゴリ(物質名、反応、生命以外の学術用語、一般用語など)の推定結果を日本語で示してくれると、検索結果が長い場合に手早く選べるような気がします。 -- 2008-08-05 (火) 09:29:51
Allie	* AllieでGFPをサーチしてみると、GFP融合タンパク質を作ったさまざまなタンパク質名がすべてでてきました。これは無意味な関連づけのように思えます。関連づけにももうすこし工夫が必要です。 -- 2008-08-01 (金) 08:45:50
Allie	* AllieはRelated Abbreviation機能があるところが良いと思います。
Allie	* Allieは意外と役にたつと思えます。 -- 2008-07-22 (火) 20:20:41
DB統合に必要な新しい基盤技術を創る	
	かなり役に立ちそうなので、どんどん進めてほしい 40% (21/52)
	それなりに役に立ちそうなので、できる範囲で進めてほしい 29% (15/52)
	責任をもって評価できない 27% (14/52)
	あまり役に立たなさそうなので、進めなくてもよい 4% (2/52)
	まったく役に立たなさそうなので、やめたほうがよい 0% (0/52)
全般	* 遺伝子・分子視点の百科事典型DBはcentral typeで中央に大きな一つのDBを作り、疾患や薬剤応答性などの形質(表現型)視点のDBはfederation typeで、virtualな統合を図っていくことが研究者のincentiveの面からも、各分野の進歩の早さからも、資金の確保の面からも現実的である。そのためのkey technologyは生命科学に特化した新しい検索エンジンとともに、各DBが独自性を保ちつつも最低限、対話・連携できるための文法・ルールを持つことではないだろうか。 -- 2008-08-05 (火) 08:42:02
全般	* DB構築や維持管理、さらには有効活用に向けた改変などは専門家あるいは専門組織の助力が必要であり、研究成果の普及・活用も含めて進めてほしい。統合検索については便利なことは確かですが、検索のメインキーや更新状況、検索方式の差異などで、本来のサイトでの検索と結果が異なることもあると思われるので、どこまでサポートするのか難しい面もあると思えます。 --
全般	* 今後の運用を見て評価したい。 -- 2008-08-04 (月) 11:33:33

全般	* イメージがわからないため、どのようにして使えばいいのかがいまいちわからないので、何か例を出して説明すると共に、このサービスを使って実現化した実際のデータベースをリンクするなどして、有用性を明確にしてほしい。 -- 2008-08-03 (日) 00:15:26
全般	* アイデアとして大変有用だと思いますが、どのように実現するのか、具体策がわからないので評価できません。
全般	* 具体的にどういう時に利用すると役に立つのかの実例が欲しい。 -- 2008-08-01 (金) 16:47:35
全般	* 良さそうには見えるが、実際にうまくできるのかわからない。 -- 2008-08-01 (金) 08:47:07
全般	* 概念しかなく、いわば理想像しか描けていないので、全く評価できない、というのが実情。 -- 2008-08-01 (金) 00:33:34
全般	* データベース構築に関しては是非進めていってほしいです。ただし、一般にはデータベースシステムの構築の手間もさることながら、使用方法等のドキュメンテーションの作成(日本語/英語)や、維持管理に関わるデータ更新などにも結構な手間がかかるように思います。上記説明文上ではシステム構築のサポートについては書かれていますが、後者の件については、当然考慮されているとは思いますが、記述が見つかりません。その辺りのサポートについてもご説明いただければと思います。 -- 2008-07-31 (木) 17:26:56
全般	* 現状は具体的な内容にまで踏み込んで評価できる段階ではないと思うが、基本的な精神としては、これぞ本プロジェクトで本来力をいれるべき内容だと思います。ただ、データベース(技術)の普及は技術の優位性だけではないと思いますので、ある程度のものできた段階で、積極的に外部に発信・交渉して、世界の標準化に向けて努力していくべきだろうと思います。 -- 2008-07-31 (木)
全般	* 画期的なサービスだと思います。 -- 2008-07-23 (水) 15:42:50
TogoDB	* 費用がかからずデータベースを作れるのは、画期的だと思います。方法についてもう少し詳しい説明があると良いと思います。 -- 2008-08-06 (水) 19:10:36
TogoDB	* どの程度のカスタマイズが可能なのか、もう少し詳細な説明があると、DBのノンプロが応募するかどうか決めるための参考になると思います。 -- 2008-08-06 (水) 11:29:25
TogoDB	* TogoDBはブログサービスのバイオDB版(定型データベースのホスティング)だと思いますが、DBを公開したい人は見た目でも独自性を出したいのではないのでしょうか？現在は無味乾燥でどれも同じに見えますが、ブログパーツのようなお飾り系のツールが大量に使えるようになるとか、派手なテンプレートがあるとか、ユーザ作のテンプレートが投稿できるというのでもいいかもしれません。DBを公開したい人は、楽をしてDBを公開するだけでなく、楽をして派手で魅力的な見栄えを手に入れたい筈だと思います。 -- 2008-08-05 (火) 09:31:03
TogoDB	* 誰でもデータベースを作れるというサービスは、もし本当にできるのであれば、とても画期的だと思う。 -- 2008-08-05 (火) 03:15:46
TogoDB	* 埋もれている種々のDBを抽出、統合するのに便利かと思いますが、ユーザがこれを見てもよくわからないと思いますので、使用法をもう少し丁寧に解説する必要があるかと思いますが。 -- 2008-08-04 (月) 02:48:25
TogoDB	* 各種プロジェクト終了後も構築されたデータベースが継続して利用できる受け皿として期待します。 -- 2008-08-01 (金) 09:55:13
TogoDB	* TogoDBは、実際にもっと使ってみないとわからないところもあるものの、概念としては(とくに個別研究からでてくるデータなどを有効に収集データベース化していくうえで)大いに役に立つはずですが、データをもっている個人がどんどんこれを使ってDB化することで何かしらクレジットが得られ、利用したくなるような仕組みも必要とおもいます。TogoWSも実際に使い勝手をもっと見る必要があるが、活用度が高まるよう有機的に統合するのは必須とおもわれます。 -- 2008-07-31 (木) 20:23:24
TogoDB	* 【再掲】データベース構築に関しては是非進めていってほしいです。ただし、一般にはデータベースシステムの構築の手間もさることながら、使用方法等のドキュメンテーションの作成(日本語/英語)や、維持管理に関わるデータ更新などにも結構な手間がかかるように思います。上記説明文上ではシステム構築のサポートについては書かれていますが、後者の件については、当然考慮されているとは思いますが、記述が見つかりません。その辺りのサポートについてもご説明いただければと思います。 -- 2008-07-31 (木) 17:26:56
TogoDB	* これは重要なプロジェクトだと思います。DBを登録するのでもない一般ユーザーの意見として、費用対効果を簡単でよいので統合されたDBを一括して利用した結果整理して表示する画面があったり、BodyParts3Dのようなツールに貼り付けたりできると有り難いです。 -- 2008-07-31 (木) 16:14:21
TogoDB	* TogoDBの左側にあるテーブルが受け入れたデータベースでしょうか。何のデータベースなのか説明がないのが気になります。テーブルの目的・内容及び列の説明がないと公開されても他の人がうまく利用できないと思います。
TogoDB	* TogoDBは、データベースを作成したいと考えている人達には非常に有用なツールだと思いますが、統合DBでの受入れの基準などを明記しておいた方がよいのでは？ -- 2008-07-23 (水)
TogoDB	* TogoDBとTogoWSは地味でマニア、玄人受けするサービスですが、重要なプロジェクトだと思います。例えば、統合TVやMotDBと協力して普及活動を行うなどして、様々な人に知ってほしいと思います。 -- 2008-07-23 (水) 16:54:44
TogoDB	* データベースのユーザは多いでしょうが、データベースを構築する人はそれほど多くないかもしれません。このサービスを利用してデータベースを構築した例を示してもらえると多くの人にもイメージがわくかもしれません。 -- 2008-07-22 (火) 20:23:46
TogoWS	* TogoWSは国内のデータベースと書いてありますが、国内で完結するような研究は現在の自然科学にはあり得ないと思いますので、国内だけを対象にするのではあまり役に立たないと思います。 -- 2008-08-02 (土) 11:08:24
TogoWS	* TogoWSの整備は国内4センターのAPIを整備し誰でもマッシュアップを作成できるようにするものと理解しますが、このAPIは内部では例えば生命科学データベース横断検索とかに利用されているのでしょうか。 -- 2008-07-30 (水) 10:16:50
TogoWS	* TogoWSのような裾野を広げるのではなく、開発者を助けるツールというのは一般的には評価されにくいと思いますが重要な仕事なので長く続けてほしいです。華々しい応用例を求める声もあるかと思いますが、縁の下の力持ちのようなツールはそういった評価とは別の次元でされなければならないと思います。 -- 2008-07-23 (水) 16:56:06
TogoWS	* 【再掲】TogoDBは、実際にもっと使ってみないとわからないところもあるものの、概念としては(とくに個別研究からでてくるデータなどを有効に収集データベース化していくうえで)大いに役に立つはずですが、データをもっている個人がどんどんこれを使ってDB化することで何かしらクレジットが得られ、利用したくなるような仕組みも必要とおもいます。TogoWSも実際に使い勝手をもっと見る必要があるが、活用度が高まるよう有機的に統合するのは必須とおもわれます。 -- 2008-07-31 (木) 20:23:24
TogoWS	* 【再掲】TogoDBとTogoWSは地味でマニア、玄人受けするサービスですが、重要なプロジェクトだと思います。例えば、統合TVやMotDBと協力して普及活動を行うなどして、様々な人に知ってほしいと思います。 -- 2008-07-23 (水) 16:54:44
DBの未来を担う人材を育成する	
	かなり役に立ちそうなので、どんどん進めてほしい 18% (9/49)
	それなりに役に立ちそうなので、できる範囲で進めてほしい 31% (15/49)
	責任をもって評価できない 27% (13/49)
	あまり役に立たなさそうなので、進めなくてもよい 14% (7/49)
	まったく役に立たなさそうなので、やめたほうがよい 10% (5/49)
全般	* バイオインフォマティクスについて何をどう学んでいけばよいのかとの情報が世の中に乏しいです。文献のリストもありますが何から手をつければよいのかわかりません。MotDBのようにアナテータ、DB管理者などゴールを絞り、自習可能な教材、書籍の紹介(この本の次はこの本)などが拡充されるとよいと思います。 -- 2008-08-05 (火) 19:09:44
全般	* 定年後ではあるが十分な能力を持っている研究者の活動・貢献の場としても考えては如何か。 -- 2008-08-05 (火) 08:33:26
全般	* アカデミアでも企業でもデータベースや情報ツールの使いこなしは不十分であると思うし、改善するためにはこのようなオンライン講習や人材育成を進める必要がある。 -- 2008-08-05 (火)

全般	* 標榜するようなコンテンツを提供するには、このプロジェクトだけでは無理ではないでしょうか？むしろ教育機関や関連組織からコンテンツを提供してもらい、それらを一元的に提供する枠組みにした方がよいのでは。 -- 2008-08-04 (月) 12:01:07
全般	* 重要な視点だと思いますが、現在のコンテンツを見る限り、人材育成に貢献できるかわかりません。更なる充実を期待します。 -- 2008-08-04 (月) 02:56:26
全般	* 人材育成については無理がある。役に立たないとは言いませんが、《否定の連続》、。 -- 2008-08-01 (金) 19:49:40
全般	* 大学の教育、研修の材料としてはそれなりに使えるのではないだろうか。企業で人材育成に使うためには誰かがこの中から有用なものをピックアップする努力をしないといけないので難しい。 -- 2008-08-01 (金) 16:54:28
全般	* 本気で人材育成するのは、このようなやり方では難しい。きちんとした教育機関の責任だと思います。 -- 2008-08-01 (金) 08:48:29
全般	* 人材育成という観点からいうと、これは統合DBに限らず、どの組織にあっても重要課題であることには間違いないものの簡単ではないとおもいます。とくに「英語ができる人材を育てる」といった課題と同じく「情報」や「英語」だけでできては実際にはあまり役に立たず、複合的にさまざまな分野の専門性も同時に育つようなアイデアやシステムが必要かとおもいます。確かに短時間で習得できすぐに応用できるようなセルフチュートリアル的なコンテンツは役に立つかとおもいます。利用法のQ&Aをさらに活用してアイデアにつなげ新しいツールへと発展させ、その過程でユーザをうまく開発に（例えばまずはアイデアだけから、うまく啓蒙すればそれを実現するためのアルゴリズム化などいつのまにか、といった形ででも）組込んでいけると理想かもしれません。周りをみるとやはり必要に迫られて触りはじめたのがきっかけでこの道に入ったという専門家もよくみめますので。 -- 2008-07-31 (木) 20:34:30
全般	* なかなか評価されにくいですが、重要なサービスだと思います。今後、これらのサービスの有用性を示すことが可能な、何らかのよい評価方法を考えられることを期待します。 -- 2008-07-31 (木)
全般	* 統合TVのAPIアランスのセンスは肌に合わないが、利用者サービスとしては良質のものだと思う。ただ、それを「DBの未来を担う人材育成」のために本プロジェクトで行うことが妥当なのかどうか。また、MotDBもわざわざお金をかけて本プロジェクトでやる必要はないような気がします。 -- 2008-07-31 (木) 16:41:42
全般	* 学生さんや分野外の研究者、技術者に役に立つと思います。 -- 2008-07-31 (木) 16:25:49
全般	* フォーカスが重要になるかと思えます。現場が実際にどんな知識を求めているのか、をどのように吸収しコンテンツ作成に活かすか、が今後重要になっていくのではないのでしょうか。 -- 2008-07-23 (水) 16:59:31
統合TV	* 統合TVで講演を録画したものはスライドの字が見えません。スライド中心の方が良いと思います。 -- 2008-08-06 (水) 19:12:28
統合TV	* 統合TVはととても良いのですが、講師の説明を音声付きで録画したものはスライドの字が見えず、音声なしでスライドに説明をスーパーインポーズしたものは説明の情報量が乏しいような気がします（ついでに展開が早い時があります）。その中間、つまり「講師が音声付きで説明しているんだけどスライドがアップで映っているので字がよく見える状態」の方が理解しやすいし手間も省けると思えます。あと、「MotDBとは何か」を説明したものが結局見つかりませんでした（トップページのようにこそだけではよく分かりませんでした）。 -- 2008-08-05 (火) 09:32:27
統合TV	* 統合TVはとても興味深い。海外のお客さんが日本に来た時のビデオなども載せて行って、聞き逃した講演を聴けるようになると知名度が上がると思う。 -- 2008-08-05 (火) 03:18:37
統合TV	* これで人材育成をしたと言えるのなら、YouTubeはインターネット大学を名乗れるだろう。 -- 2008-08-01 (金) 00:40:30
統合TV	* 【再掲】統合TVのAPIアランスのセンスは肌に合わないが、利用者サービスとしては良質のものだと思う。ただ、それを「DBの未来を担う人材育成」のために本プロジェクトで行うことが妥当なのかどうか。また、MotDBもわざわざお金をかけて本プロジェクトでやる必要はないような気がします。 -- 2008-07-31 (木) 16:41:42
統合TV	* 統合TVは一種のOCWといったところでしょうか。体系的なメニュー構成になっている方が使い易いような気がします。 -- 2008-07-30 (水) 10:17:34
統合TV	* 統合TVはこのサイトを訪ねて見るよりも、疑問がわいたときにGoogle等で検索しても出てくる、紹介されたソフト、DB等からも見られるのが理想。 -- 2008-07-30 (水) 09:53:14
統合TV	* 統合TVは、重要な試みだと思うが、実際のユーザの需用を調べた上で内容を充実させた方がよいのではないかと。 -- 2008-07-23 (水) 18:58:55
統合TV	* 統合TVのタイトルを拝見しました。すごく勉強になりそうです。授業で紹介しようと思えます。 -- 2008-07-23 (水) 15:46:14
MotDB	* 人材育成は重要なことは理解できる。AJACSのような活動をするのも理解はできる。しかし人材育成プロジェクトとして行うのならば、3年後、5年後に定量的に評価できる形であるべき。それには何回講習会を行った、ではなく何人のどのような人間が育った、という形だと考える。 -- 2008-08-04 (月) 12:37:06
MotDB	* MotDBは、(少なくともこのサイトから見る限りは)アノテータ、キュレータ、システムデータベース管理者向けというよりは、バイオインフォマティクス初級者向けの教材のように見える。データベース自体が多様であるので、ある程度専門化した教育が必要なのでは？
MotDB	* 【再掲】バイオインフォマティクスについて何をどう学んでいけばよいのかとの情報が世の中に乏しいです。文献のリストもありますが何から手をつければよいのかわかりません。MotDBのようにアノテータ、DB管理者などゴールを絞り、自習可能な教材、書籍の紹介(この本の次はこの本)などが拡充されるとよいと思えます。 -- 2008-08-05 (火) 19:09:44
MotDB	* 【再掲】統合TVはととても良いのですが、講師の説明を音声付きで録画したものはスライドの字が見えず、音声なしでスライドに説明をスーパーインポーズしたものは説明の情報量が乏しいような気がします（ついでに展開が早い時があります）。その中間、つまり「講師が音声付きで説明しているんだけどスライドがアップで映っているので字がよく見える状態」の方が理解しやすいし手間も省けると思えます。あと、「MotDBとは何か」を説明したものが結局見つかりませんでした（トップページのようにこそだけではよく分かりませんでした）。 -- 2008-08-05 (火) 09:32:27
MotDB	* 【再掲】統合TVのAPIアランスのセンスは肌に合わないが、利用者サービスとしては良質のものだと思う。ただ、それを「DBの未来を担う人材育成」のために本プロジェクトで行うことが妥当なのかどうか。また、MotDBもわざわざお金をかけて本プロジェクトでやる必要はないような気がします。 -- 2008-07-31 (木) 16:41:42

今後当プロジェクトで提供すべきサービスについて

	* 「データベースの索引をどのような形で作成するか」が多様な興味とバックグラウンドをもった利用者に対する、ナビゲーター機能、および活用頻度の向上という点で重要なポイントだと思います。たとえばゲノム・ポストゲノム分野のプロジェクトに関して、段階的な要請(学問としてのニーズ)があって進められたものであり、相互の関係が視覚的に分かるエントリー画面などがあると、より有機的に使い易いのではないのでしょうか。 -- 2008-08-06 (水) 16:56:04
	* ユーザーの対象として 1. 研究者が先端分野をより深く 2. 研究者が関連分野へより広く 3. テクニシャンがより深く 4. 学生など未経験者への入門 また、DBの性質として A. カタログとしての網羅性(すべての情報) B. ナビゲーターとしての利便性(不要なものははっきり捨てる) のそれぞれ組み合わせがあるとよいと思います。 -- 2008-08-05 (火) 19:14:27
	* 例えばネイチャーやサイエンスの日本語サイトと協力して、隔週とかでピックアップしたトピックスの分かりやすい解説講演を統合TVに載せてくれると助かります(似たようなことを自前で行っている研究室も多いのではないのでしょうか?)。 -- 2008-08-05 (火) 09:33:31
	* 上記各項目でのコメントと重複するが、(1)一次データ提供型DBと、データ二次利用・価値付加型DBの共存・共栄を図るための場の提供、(2)生命科学分野のDBの検索に特化した強力な検索エンジンの開発、(3)その検索エンジンにも対応した、各DBが守るべき基礎的共通ルールの作成、(4)シルバークリスタルも視野に入れた人材育成。 -- 2008-08-05 (火) 08:56:27
	* 様々な情報を可視化して、状況判断の助けになるようなシステムがほしい。 -- 2008-08-05 (火) 01:47:43
	* 人材育成の一環として、インターン制度を検討してみたい。 -- 2008-08-04 (月) 12:47:14
	* キーワードとキーワードの関連性(分野・階層・個別制限可能に)を視覚化し、関連性をもとにキーワード探索を深めていくことが可能なツールがあればおもしろい。 -- 2008-08-04 (月) 11:32:50
	* 関連情報を検索する場合、Entrezのcross-databaseを利用しています。今回のプロジェクトはそれよりもグローバルな検索が可能なDBの統合を目指して頂きたいと思えます。あくまで検索画面は簡単で、奥が深くより詳細な網羅的な情報が取得できるようなものが重要です。 -- 2008-08-04 (月) 03:00:48

	* 複数の人間が複数の形で作っているデータベースは、とすれば統合すれば、有用性が増すものも多い。このようなものをどんどんマッチングさせていって、統合化するような積極的なデータベースプロジェクトの進行を切に願う。さらに、生物系の研究者が、有用なデータベースを作りたいと思ったときに、コンピューターの知識などハード面での協力体制を作ってもらって、かつ長期間、最新の情報が維持されるような有益なデータベースを育成するようなプロジェクトも立ち上げてほしい。 -- 2008-08-03 (日) 00:18:45
	* たとえば、1つの遺伝子に注目して、ゲノム配列、miRNA、生物種差、ドメイン・モチーフ構造、立体構造、機能、遺伝子多型などがすべてリンクされているデータベース。言ってみれば、Genecardsをさらに使いやすくした日本人向けのデータベースが作れるといいです。 -- 2008-08-02 (土) 16:01:39
	* 非常に有益なデータベースでも資金の面で閉鎖せざるを得ないものもあるようです。そういったデータベースの受け皿を作って運用できるようなサービスを考えてほしいと思います。 -- 2008-08-02 (土) 11:29:30
	* 個別的な話で恐縮ですが、MBGDをうまく使えば、目玉の1つになるような気がします。 -- 2008-08-01 (金) 19:51:57
	* トップページに検索窓があり、各サービスのエントリー数が表示されるような global Entrez のような機能があれば使いやすいのではないかと。全ページ英語版を作成し、海外のライフサイエンス研究者のアクセスが多くなるようなサイトを目指して欲しい。そのようなものになれば日本の研究者も多く使用すると思う。 -- 2008-08-01 (金) 17:05:42
	* 開発中医薬品の臨床情報(薬理動態、薬理効果、安全性)の包括的な分析データベースの構築と疾患遺伝子型及び表現型との関連データベース体制の構築 -- 2008-08-01 (金) 14:34:56
	* (1)継続的な更新が可能となるような枠組みについての検討があるといいと思います。(2)確かに統合データベースというプロジェクト名ではありますが、データベースの統合にはこだわらなくていいと思います。実際に何らかのデータベースを統合したところで、ほとんど有用でなかったり、維持管理が高コストであったり、オリジナルのデータベースとの時差が起こる等の理由で多くが破綻してしまったり、消えてしまっている一方、現状残っているデータベースの多くは、オリジナルのデータを提供している(例えば、Entrezであれば、Entrez Geneや、Ensembl であれば Ensembl geneなど)ことを考えると、ユーザがデータベースを統合して利用するために必要なツールや、一次データの作成・提供に集中した方がいいのではないのでしょうか。(3)世界で広く利用されている標準化に個別データベースを対応させるためのサポート(手法やガイドラインのドキュメント化や、実際の作業の支援等)を考えられてはいいかと思いますが。 -- 2008-08-01 (金) 10:55:38
	* 広く浅くの統合よりは、我が国発のユニークなデータベースを「深く」統合したコンテンツ作りをしていただけたらいいのではないかと思います。 -- 2008-08-01 (金) 09:58:50
	* 思ったよりはたくさんの中身があり、うまく整理すれば利用できそうです。ただし、メニューから項目を選択する形式だけでなく、何かファジーに選べるような方法はないでしょうか。たとえば、概念や言葉を2次元に配置しておいて、その上をサーフしていき、詳しく見たいところでズームするとさらにその下位概念や関連概念がズームアップするというような感じはどうでしょう。 -- 2008-08-01
	* ライフサイエンスの教科書を目指す、という目標を掲げていたように記憶しています。そのあたりが未だ見えてきていないように感じます。難しいテーマかもしれませんが、何かしら形を示していただきたいところです。 -- 2008-07-31 (木) 19:18:39
	* はじめから日本語での利用しか念頭においていないように見えるのですが、日本語サービスが不必要だとは言いませんが、これはやはり世界の科学者コミュニティにどれだけのインパクトを与えたかで評価されるべきなのではないでしょうか。人材育成についても、大学院制度やインターン制度を使って、本気であのデータベースを育成するためのプログラムを立ちあげてみてはいかがでしょうか。 -- 2008-07-31 (木) 16:50:45
	* 継続は力なり。常に最新の情報が反映されていることを望みます。
	* 各種キーワード検索でのゆらぎ・辞書検索の実現。例えば「癌」と入力したら「がん」でも「cancer」でも検索して欲しい。 -- 2008-07-30 (水) 10:20:17
	* まずは、今あるDB等をきちんと整理し、維持、改廃、評価され続けることが希望です。一方、時間がたてば以前有用だったDBも別のDBIに取って代わられたり、価値をなくしたりすることがあると思います。その中には、アノテーション等を最新にすれば価値が見直せるものもあると思うので、そういうものを再構築し再提供するとかいう試みも必要だと思います。 -- 2008-07-30 (水) 10:00:52
	* 自分で探すと手間がかかる(とくに各省庁関係のプロジェクトの最終的な成果情報)ものを丹念に追跡して、一覧して見せてくれる人たちがいるというのはそれだけでもすごいことだと思います。これを継続するとともに、それらのデータセットが全体としてどういう姿になっているか(例えばGEO目次)、どうやって使えるか(例えば統合TV)などの、参考になる情報を付け加えてほしいと思います。 -- 2008-07-25 (金) 14:58:36
	* データベースは情報が古くなると使い物にならないので、このデータベースが維持・更新されていくのが懸念されます。このプロジェクトが終わったらデータベースの更新も終わりになるのでは、せっかくの成果が無駄になってしまいます。今後も継続してユーザからの要望を集め、改良や新しい機能の追加が続けられれば、研究者にとってより有用なサイトになると思います。 -- 2008-07-
	* ブラウザ依存のインターフェースは最悪です。 -- 2008-07-24 (木) 18:35:39
	* 全体的にただの寄せ集めでしかない。このような企画は昔からあり、新規性が感じられない。誰でもが思い付くことを大規模にやっただけ。そして、これまで同様にこのサービスも消えて行くでしょう。10年後に現在と変わらぬアクティビティで維持されていたら評価に値するでしょう。 -- 2008-07-24 (木) 18:33:39
	* 多様なデータベース間の関係を(階層性も含めて)表現したものが必要と思われる。現在のものは、単にデータベースのコレクションとなっているように見える。関係付けのための統合DB自体のポリシーを決めてみては? -- 2008-07-23 (水) 19:03:35
	* 各DBの組み合わせ解析など解析のアイデアを投じて共有できる機能があると今まで気がつかなかったアイデアが生まれたり思わぬ協力者が現れたりしないでしょうか。 -- 2008-07-23 (水) 18:39:18

その他

	* 今後の本当に対象とすべきユーザは主に大学院生なので、大学院生などへの広報が効果的かと思います。例えば、実験医学や細胞工学などで何回かに分けて連載してみると結構効果があがるかもしれません。もちろん、「蛋白質 核酸 酵素」もデータベース化されているので同様のことはすでに検討されていることと思いますが。
	* 日本でもNCIで行われているCaGridのような研究開発が必要であると考えます。
	* 日頃、統合データベースの成果を利用している訳ではないので、成果の評価ができるかが心配だったが、この評価画面はその点がうまく工夫されていて、とてもよかった。ただ、それぞれのプロジェクトにどのぐらいの予算が投じられているかがわからないと、適切な評価が難しいようにも感じた。
	* 最後の6の「今後当プロジェクトで提供すべきサービスについて」具体的にはそれぞれの項目に書き込みましたので、記入していません。やはり、統合DBを構築していく若手のみなさんにとっても、また、いろいろなレベルから使わせらうユーザにとっても、それぞれのインセンティブが自然と高まるような広い意味での「人間工学」的な見地からの仕組みや工夫、そして、持続性をもたせ規模が大きくなればなるほどコンテンツも利用価値も相乗的に高まっていくような統合DBを期待していますし、実際にその方向で稼働しているとおもいます。
	* プロジェクトの目標として「情報へ案内する」「検索サービスを提供する」といった目標を掲げているが、もう少し具体的な大目標を掲げて欲しい。現在はそこそこの便利ツールを作り散らしているように見受けられる。「DB統合に必要な新しい基盤技術を創る」というのは研究として重要なテーマでもあるので本腰を入れて行なってほしい。
	* DBばかり見て廻ってるオタク連中や、逆に実際のユーザではないシニアAPIの意見はさておき、実際に手を動かしているウェット系若手の素朴な意見もちゃんと吸い上げられておりますでしょう
	* 私はバイオインフォマティクスの専門家でなく、一利用者に過ぎません。このプロジェクトの目的は、分子生物学を利用する研究者がだれでも簡単に利用できるようなデータベースを構築する点にあるはず。まずはやさしく使えるような形にいただきたい。まだ専門性が高い部分が多いのではないのでしょうか。
	* 昨春秋に一度お話をしたこともありますが、生物そのもののさまざまな性質や形態に関する情報をこのデータベースとして整備していただくとういと思います。私自身もある程度そうしたものをまとめていますが、むしろ、さまざまな生物のゲノムを解読している方々それぞれにお願いして記入していただくような形で、統合データベースのプロジェクトとして、各生物の基本的な情報を整理して検索できるようにならないでしょうか。データベース検索で何かの生物がでてきても専門外のものとはどんな生き物かもよくわかりません。是非お考えいただければと思います。

評価者の公表

(名前)	(所属)
黒田 真也	東京大学大学院 理学系研究科 生物化学
小山博史	東京大学大学院 医学系研究科
神崎 康治	田辺三菱製薬 先端医療研究所
遠藤俊徳	北海道大学大学院情報科学研究科 生命人間情報科学専攻 構造バイオ情報科学研究室
中井謙太	東京大学医科学研究所
野田正彦	科学技術振興機構研究開発戦略センター
権藤洋一	理化学研究所 バイオリソースセンター
有田正規	東京大学大学院 新領域創成科学研究科
長洲 毅志	イーザイ(株)
伊藤隆司	東京大学大学院 新領域創成科学研究科
増保安彦	東京理科大学 薬学部
稲葉一男	筑波大学 下田臨海実験センター
大武美保子	東京大学
吉田輝彦	国立がんセンター研究所 腫瘍ゲノム解析・情報研究部